

94937月 じ

ロードスター 日本最速 決定戦

ハマッたら最後、とことん熱中してしまうロードスター。オーナーだけじゃない。ショップだって同じなのさ。どんどん出てくるオリジナルパーツ群。セットアップのノウハウだって、ガンガン進化してきてる。だったらひとつ、どれが一番速いか、勝負しようぜ!

in TIサーキット

■タイムアタック結果

順位	車名	タイム
1位	RSアイザワ	1分58秒42 39秒68
2位	HKS関西	1分59秒19 40秒07
3位	トリアル	1分59秒74 40秒37
4位	プラスONEアオキ	2分02秒16 41秒04
5位	タックイン99	2分02秒61 40秒92
6位	ティンサイズ	2分03秒68 41秒28

2'00"

— = ラップタイム
— = 区間タイム(インフィールド)



Photos/Shoichi Sudoh
Time Attack & Text/Hitoshi Sezai



タイムアタックに関して補足しておく、上位3台のアタック時は外気温度が下がっていた。エンジンにもタイヤにもある程度のメリットがあったことは事実である。
もうひとつ。タイヤはプラスONEアオキ以外、すべてリアをサイズアップしていたのが興味深い。コーナー立ち上がりのパワーオン時のスライドを防ぐには、このサイズアップが間違いなく効果を発揮する。ワクワクしながら、それじゃ本文へGO!